

# 名古屋大学見学会

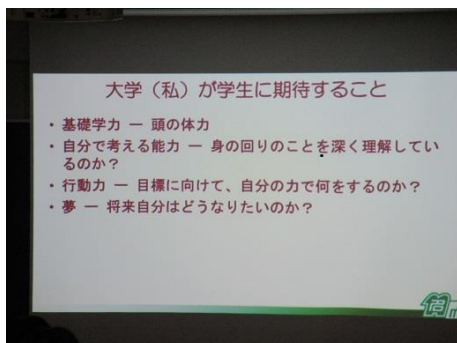
2018.8.8

難関大学を目指す意義を確認し、進路目標の実現に向けて意欲を高める契機として、名古屋大学見学会を行いました。

本校卒業生である山岡耕春教授をはじめ、現在名古屋大学に在籍している本校卒業生15名の協力により、去年に続き2回目を開講することができました。

工学部、経済学部、教育学部ではオープンキャンパスにも参加しました。他学部を含め、一般的な見学では見ることのできない学内の様子や、学習に対するポイントなどの貴重な情報を知ることができました。

本校卒業生で名古屋大学教授の山岡耕春教授に、名古屋大学の概要や大学で学ぶということはどういうことかというお話をいただきました。



卒業生による研究室の紹介や、PCを使ってわかりやすく説明していただけました。

※理学部物理学科Φ研のHPではFacebookで即日「大垣東高の高校生が訪れました。将来の研究者の卵ですね」と紹介されました。

## 〈参加した生徒の感想〉 一部抜粋

- 研究する姿勢が真剣で、楽しそうで、自分もこの場所で学びたいと思いました。(工学部)
- 模試の結果から、学力は上がるのだろうかと不安になって焦り始めていたが、先輩方からアドバイスをもらえたことで少し安心した。(工学部)
- 講義の中で、大学では高校までに学んだことを基礎として自分で考えることが大切だと言っていた。高校での学習をしっかり定着させていきたいと思いました。(経済学部)
- モチベーションの向上や志望校を知る面においてすごく貴重な見学会になった。(理学部)
- 興味があった数理学科以外にも、化学と物理の実験室などを見ることができました。この見学で得たことをこれからの学校生活に生かしたいです。(理学部)
- 受験勉強は高三からやっていたのは遅いこと、週末課題を毎週しっかりやりきって分からないことをなくしておくこと、部活動と勉強を両立させることなど、先輩から教えてもらうことができたので、今のうちから頑張っていきたい。(教育学部)
- 東高の先輩だからこそ気軽に聞くことができたし、様々な施設を見学で着て、たくさんの事を学べました。(医学部保健学科)
- 学部の事だけでなく部活動やサークルについてや、どのような勉強をしておくべきか知ることができた。(医学部保健学科)
- 同じ学部を目指す人と関わることができてよかった。(医学部保健学科)